

Smile Make Smile

医療と介護の
啓正会

啓正会通信

Keiseikai

〔広報誌〕
2026.AUTUMN

秋号

No.

58

人と人をつなぎ、地域に笑顔を。

地域に寄り添い、笑顔とつながりを育みながら
これからの未来を共につくる。

CONTENTS

- 医療法人 啓正会 清水病院
創立50周年記念式典・記念祝賀会 P.2・P.3
- 施設だより トラバーユ長崎 P.4
- 施設だより モン・サン西山 P.5
- 季節のお料理レシピ モン・サンながさき P.6
- 精霊流し/バスケット交流会 P.7
- 富士登山体験記 P.8

笑顔が広がる、その先へ。

つなぐ想い、これからも。

医療と福祉、地域と共に。

150th
Anniversary

医療法人 啓正会 清水病院 50周年記念式典・記念祝賀会



01 はじまりの挨拶

式典の幕開けに、これまでの歩みへの感謝と、今後への想いを込めた挨拶をいたしました。



02 初代理事長と現理事長の2ショット

これまでの歩みを支えてこられたお二人、50年の歴史をつなぐ、笑顔の一枚です。



03 終始、皆様楽しませていただきました

多くのご来賓の皆さまにご出席いただき、会場は笑顔と会話に包まれ、和やかなひとときとなりました。



04 スローガン受賞者とヴィヴィくん

スローガンに選ばれた皆さまと、V-ファーレン長崎のマスコット[ヴィヴィくん]との記念撮影。50周年を共に祝う特別な一枚となりました。



05 フィリピン職員による余興

色鮮やかな衣装と息の合った踊りで、会場を華やかに彩りました。笑顔あふれるステージとなりました。



06 ミャンマー職員による余興

息の合ったパフォーマンスで会場を盛り上げていただき、国を超えたつながりと温かさが感じられる、心温まるひとときとなりました。



07 啓正会職員による大鼓チーム

職員による力強い太鼓の演奏で、会場の熱気が一気に高まりました。心に響く迫力のステージとなりました。



08 タレントの中山秀征さんからの書

サプライズで中山秀征さんから、心のこもった直筆の書をいただき、会場が大きな拍手に包まれました。



09 山崎院長の挨拶

50周年を迎えた感謝の気持ちと、これからの歩みへの力強いメッセージをいただきました。



なかやまきんに君 が来てくれました！



このたび、医療法人 啓正会 清水病院の創立50周年記念式典・記念祝賀会が執り行われました。

多くの皆さまに支えられ、この大きな節目を迎えられましたことを、心より感謝申し上げます。

ご多忙の中、ご出席を賜りました皆さま、並びに会場を彩るお祝いのお花をお届けくださいました皆さまに、重ねて厚く御礼申し上げます。

また、麻生副総裁、片山財務大臣、平田県知事より、心温まる祝電を賜りました。ご厚志に対し、この場を借りて深く感謝申し上げます。

式典においては、長崎大学 永安学長、長崎県医師会 森崎会長、時津町 山上町長より、それぞれ心温まるご祝辞を賜りました。いただいたお言葉は私どもにとって大変貴重であり、身の引き締まる思いを新たにいたしました。

また、なかやまきんに君さん、本山哲さん、V・ファーレン長崎 田河社長とヴィヴィくんをはじめ、多くのご来賓の皆さまに会場を盛り上げていただき、終始笑顔に満ちたひとときとなりました。

最後には、V・ファーレン長崎 米田隼也選手からはサプライズでお祝いのコメントをいただき、タレントの中山秀征さんからは、お祝いのコメントとともに心のこもった書をご寄贈いただきました。数々のご厚情に深く感謝いたしております。半世紀にわたる歩みを支えてくださった地域の皆さま、そして日々現場で尽力し、式典の準備にも力を尽くしてくれたスタッフの皆さんに、改めて感謝を申し上げます。

50年の歴史の重みと地域との絆を胸に、医療法人 啓正会は今後も皆さまの健康と安心を支えるべく、次の100年に向けて職員一丸となり、より一層精進してまいります。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

医療法人 啓正会 理事長 清水 啓宗

トラバーユ長崎



笑顔と
ふれあいが
充実した
毎日を

9月3日に敬老会が行われました。

ボランティアの方がホルンを演奏して下さり、素晴らしいハーモニーで利用者様を魅了してくれました。

また、皆さん馴染みの曲の「赤とんぼ」「ふるさと」等を演奏して下さり、

ホルンの演奏に合わせて一緒に唄い、楽しいひとときを過ごしました。

まだ残暑がある中、夏の風情を感じてもらうために職員手作りの屋台「かき氷屋さん」を開店！

利用者様にシロップの注文を聞き、かき氷を提供しました。皆さん口を揃えて、

「おいしか〜！！」「久しぶりに食べたばい！」と満面の笑みで夢中になって食べておられました。

かき氷



迫力の演奏



楽しいひととき



職員の皆さん
ありがとうございました！



トラバーユ長崎ってどんな施設？

介護老人保健施設 トラバーユ長崎は、要介護1～要介護5の認定を受けた方が医療やリハビリ、介護などのケアを受けながら生活に必要な機能を回復して在宅復帰を目指す施設です。入所中は生活の中にも楽しみを持っていただけるよう、季節ごとのイベントや外出行事も行っており、入所者様の皆様にも大変喜んでいただいております！！

入職2年目の新人スタッフにインタビュー



入社2年目のお二人にインタビューしました！

(写真右：宅島さん)

入職当時は業務の中でうまくいかない事が沢山あり、挫けそうな時もありましたが周りの職員さんが優しく指導してくださり、今では前向きに介護の仕事を日々励んでいます。「初心を忘れない」ことを日々意識し、入所者様の笑顔を自分の力に変え今後も頑張っていきます！

(写真左：川崎さん)

1年目より出来ることが増えて楽しく仕事しています！特に入所者様と信頼関係が築けている場面が多くなり、笑顔を引き出せている事に介護のやりがいを感じていて今では介護の仕事が大好きになりました！

これからも
皆さんの笑顔のために
がんばります！

グループホーム



モン・サン西山

はこんなところ *Mon・San Nishiyama*

窓の外には美しい景色が広がり、
心がほっと落ち着く穏やかな場所に私たちのホームがあります。
ここは、認知症をお持ちの方が安心して、
自分らしく暮らせる場所です。

私たちのモットーは

「優しく・楽しく・元気よく」

まるで我が家にいるような明るくアットホームな雰囲気を大切にしています。



日々の暮らし 一人ひとりの「今」を大切に、心を込めたサポートを

笑顔の秘密は、定期的で開催されるお楽しみイベント!!

みんなでピザパーティーやおでん・お好み焼きなどの食事会
のんびり楽しむ映画鑑賞など、わくわくする時間を
みんなで一緒に作っています。

お一人おひとりの「自分らしさ」を大切に、いつも笑顔で安心して
過ごせるホームを目指しています。

これからも温かいぬくもりに満ちた穏やかな日々を
みなさまと共に紡いでまいります





それぞれの想いを灯して。

長崎の夏の風物詩、精霊流し。

今年も啓正会グループの精霊船が各施設を巡りました！

大切な方への想い...

これまで過ごしてきた日々への感謝。そして、これからも続いていくつながり💕

それぞれの想いを胸に、手を合わせ、心を込めてお見送りしました💕

暑い夏の夜に響く爆竹の音とともに、たくさんの「ありがとう」を乗せて。

これからも啓正会グループは、人と人とのつながりを大切にしていきたいと思います😊🌟

バスケットボール 交流会

BASKETBALL
EXCHANGE
EVENT

長崎ヴェルカとのパートナー権益を活用した啓正会グループ職員とそのご家族向けのバスケットボール交流会を開催しました！

本来は7月28日に開催を予定していましたが、その日に発生した熊本の震災を受け、参加者の皆さまの安全性を考え、やむなく中止となりました。

しかしその後、長崎ヴェルカ様の皆さまの温かいご厚意により、代替日だけでなく会場まで調整いただき、8月5日に開催することができました。本当にありがとうございました。

震災直後ということもあり、「開催は控えめにすべきでは」という声もありました。そんな中、支援活動にも参加している理事長から、現地の状況や災害への備えについてのお話があり、参加者全員で黙祷を捧げました。

交流会の中で、高比良選手が話された「当たり前じゃないと思って過ごさないといけない」という言葉が、とても心に残りました。



仲間とスポーツを楽しむこと、笑い合えること、日常を過ごせることは決して当たり前ではない。その一つひとつに感謝しながら過ごしていきたいと、改めて感じる機会となりました。

理事長の「今日はとことん楽しみましょう！」という言葉にも背中を押され、スタッフやご家族の皆さんも心置きなく交流会を楽しむことができました😊

高比良寛治選手、熊谷航選手 ありがとうございました！！



富士登山体験記

Mt. FUJI Climbing Experience

7月18日～19日にかけて、理事長そしてコーディネーターを含む
総勢14名で富士山登山に挑戦してきました！

きっかけ …………… 理事長の「50歳になる前に富士山に登ってみたい。ちょうど法人も50周年だし！」という一言。
その呼びかけに賛同したメンバーが集まり、大冒険がスタートしました！

出発から山頂へ

7月18日7:00に東京を出発し、12:00に富士山5合目に到着。
あいにくの雨模様でしたが、14:00より7合目の山小屋を目指して
登山を開始しました。
16:00 7合目にはリタイアなく全員無事到着。



試練の夜からご来光へ・・・

ご来光アタックに備え、早めの夕食と仮眠をとりました。
7月19日0:00 山頂へ向けて全員で出発のつもりでしたが、言い出しっぺの理事長が故障
していた足のコンディションを考慮し、迷惑をかけてはいけなと7合目でチームを
見送る勇気ある決断！残りのメンバーで出発することに。

暗闇の中ゴツゴツした岩場を手で掴みながら、険しい道を登ること約4時間半…！

ついにご来光を拝むことができました！

壮大に広がる雲海とそれを照らす太陽の光が何とも素晴らしく、言葉にならないほどの感動を
全員で分かち合いました！

ちなみに、ご来光は3日に一度程度しか見れないそうで、私たちが登った日は悪天候と
霧のため難しいかも…と言われていました。運が良かった！

山頂への道のりは想像以上に過酷で、まさに自分との戦い……！
途中で高山病となり山頂まで辿り着けなかった仲間もいましたが、
9名が無事登頂を果たすことができました！

今回の挑戦を通して、仲間と協力して一つのことを成し遂げる精神力を養うことが
でき、法人の団結力がさらに高まった最高の企画になりました！

そして後日談…！！

来年の夏、リベンジ登頂を誓った理事長！のはずでしたが…

来年まで待てずに（笑）閉山ギリギリに滑り込み弾丸登頂を果たしたのでした！

行動力が素晴らしいですね！！

残された高山病組は、来年の登頂を目指す…のか！？

来年をお楽しみに…♪



〒851-2102

長崎県西彼杵郡時津町浜田郷 5 7 2



公式Instagram



公式X



公式HP

